

子育て支援等に関する意識・ニーズ調査 調査票（就学前児童用）

1 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

問1 お子さんの生年月をご記入ください。

平成()年()月生

問2 あなたと、お子さんとの続柄について、あてはまるものに○をおつけください。続柄はお子さん
から見た関係です。

1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. その他

問3 お子さんと同居されている方すべてに○をおつけください。続柄はお子さんから見た関係です。
また同居している家族全員（保護者の方とお子さんを含む）の人数をご記入ください。

1. 母親 2. 父親 3. 兄弟姉妹 4. 祖母 5. 祖父 6. その他

家族全員 () 人

問4 お子さんの身の回りの世話などを主に行っている方としてあてはまるもの1つに○をおつけください。続柄はお子さんから見た関係です。

1. 主に母親 2. 主に父親 3. 主に祖父母 4. その他

2 少子化についてお聞きします。

問5 あなたの理想としては、子どもは何人いるのが望ましいですか。あてはまるものに○をおつけください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上

問6 あなたには、お子さんが何人いますか(封筒のあて名のお子さんを含む)。あてはまるものに○をおつけください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上

【問6で、現在、理想と考える人数の子どもがいない方にお聞きします。】

問6-1 理想と考える人数の子どもがいない理由は何ですか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 住宅が狭いから
2. 経済的に余裕がないから
3. 仕事と子育ての両立が難しいから
4. 保育所など子育てを手伝ってくれるサービスが充分整備されていないから
5. 子育ての身体的・精神的な負担が大きいのから
6. 自分または配偶者の健康上の理由から
7. 自分または配偶者の年齢上の理由から
8. 自分自身の生活を楽しみたいから
9. 子どもをとりまく環境に不安があるから
10. 今後、出産の計画がある
11. その他（具体的に

問7 一人の女性が一生のあいだに生む子どもの数の平均を「合計特殊出生率」といいます。平成14年には、1.32人(名古屋市では1.19人)と過去最低を更新するなど少子化が進行しており、人口を維持するのに必要とされる2.08人を大きく下回っています。そこでお伺いしますが、出生率が低下しているのは、どんな理由からだと思いますか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 結婚年齢が高くなったから
2. 結婚しない人が増えたから
3. 子育て費用の負担が大きいから
4. 仕事と子育てとの両立が難しいから
5. 子育てより、自分や夫婦だけでの生活を大切にしている人が増えたから
6. 子育てに対する精神的・肉体的な負担が大きいから
7. 男性の家事・育児への参加が不十分だから
8. 生まれてくる子どもの将来に不安を抱くから
9. 住宅事情がよくないから
10. 出産・子育てに価値を感じない人が増えたから
11. その他(具体的に)
12. わからない

問8 あなたは出生率の低下が進むことについてどのように思われますか。あてはまるものに○をおつけください。

1. 望ましい
2. 望ましくないが、心配するほどではない
3. 望ましくない
4. どちらともいえない

「1.」「4.」と答えた方は
【問9へ】

【問8で「2.」または「3.」と答えた方にお聞きします】

問8-1 望ましくないと思う理由を1つ選んで○をおつけください。

1. 高齢化が進み、若い人の負担が増えるから
2. 子どもどうしのふれあいが減少し、子どもの社会性の発達が阻害されるから
3. 子どもへの親の期待が大きくなり、子どもの精神的負担が増えるから
4. 社会全般の活力が低下するから
5. 若い労働力が少なくなるから
6. 日本の人口が減って国の経済力が衰えるから
7. その他(具体的に)
8. わからない

3 子育てについてお聞きします。

問9 子育てで、どのようなことに困ったり不安を感じますか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 睡眠や夜泣き・排泄・離乳食など、生活習慣のこと
2. 身長・体重や言葉など、発育や発達に関すること
3. 発熱・アレルギーなどの病気に関すること
4. 子どもの友人関係に関すること
5. 家庭内で子育て・家事の協力が得られないこと
6. 子育てをしている仲間が身近にいない（または仲間に入ることができない）こと
7. 子育てに関する情報が不足していること
8. 子育てに関して自信が持てない、自分のやりたいことができなくてあせる、など自分自身の不安やストレスを感じたこと
9. 自分が病気で子育てができない時や、次の出産時の子育てのこと
10. その他（具体的に _____）
11. とくにない

問10 子育てで、困ったり不安を感じたとき誰に相談しますか。主なものを2つまで選んで○をおつけください。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 親族 |
| 3. 友人・近所の知人 | 4. 保育所・幼稚園・幼児教室等の先生 |
| 5. 医師 | 6. 保健所や児童相談所などの公的機関 |
| 7. 相談したかったが、誰にも相談できなかった | |
| 8. その他（具体的に _____） | |
| 9. とくに不安を感じたことはない | |

問11 子育てを通じて良かったと感じたことについて、主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 子どもといることで幸福感を感じる
2. 子どもの成長をみると充実感を感じる
3. 子どもとともに自分も成長することができた
4. 家族の絆が強まった
5. 視野が広がった
6. 自分が育ててもらった事を感謝できるようになった
7. 友だちが増えた
8. その他（具体的に _____）
9. とくにない

問 12 女性の子育てと仕事に関して、あなたはどのような意見をお持ちですか。主なものを2つまで選んで○をおつけください。

1. 育児休業制度や保育所等を利用して、出産後も仕事を続けるのがよい
2. 子育てが一段落したらフルタイムで働くのがよい
3. 子育てが一段落したらパートタイムやアルバイトなどで働くのがよい
4. 出産までは仕事をもち、その後は家庭に入るのがよい
5. 仕事を続けるために、出産はしなくても仕方がない
6. その他（具体的に _____）
7. わからない

4 子育てをする際の環境についてお聞きします。

問 13 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑などの自然が少ない
9. 遊び場やその周辺的环境が悪くて、安心して遊べない
10. 遊び場周辺の道路が危険である
11. 遊び場にいても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
12. その他（具体的に _____）
13. 特に感じることはない

問 14 子どもとの外出の際、困ること・今までに困ったことは何ですか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
5. 授乳する場所や必要な設備がない
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がない
7. 買い物や用事の合間に、子どもを遊ばせる場所がない
8. 緑や広い歩道が少ない等、街なみにゆとりとうるおいがない
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である
10. 子ども連れでは周囲の人に迷惑をかけるのではないかと、ためらうことがある
11. 荷物や子どもに手をとられて困ることがある
12. その他（具体的に _____）
13. 特に困ること・困ったことはない

5 子育て支援サービス等についてお聞きします。

問15 つぎの子育て支援サービス等について、サービスごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をおつけください。

(印がついている用語については、別紙の「用語説明」をご覧ください。)

項 目	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後 利用したい
のびのび子育てサポート事業 1	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
なごや子育て情報プラザ(ホームページ) 2	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子育て総合相談窓口 3	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子育てサロン 4	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
保育所子育て支援事業 5	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
産後ヘルプ事業 6	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
幼稚園での子育て支援事業 7	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
以下は名古屋市では未実施	-	-	-
つどいの広場事業 8	はい いいえ	-	はい いいえ
地域子育て支援センター 9	はい いいえ	-	はい いいえ

問16 子育てに関する情報の入手先としてあてはまるものに○をおつけください。なお、「11. インターネット」を選んだ方は()内の ~ についても、あてはまるものに○をおつけください。

1. 親族(親・きょうだいなど)	2. 知人、友人など
3. 子育てに関するサークルなどの仲間	4. 区役所や保健所など市の機関
5. 幼稚園	6. 保育所
7. 病院・診療所などの医療機関	8. 市の広報やパンフレット
9. テレビ、ラジオ、新聞	10. その他の情報誌
11. インターネット	
名古屋市ホームページ その他のホームページ なごや子育て情報プラザ ホームページ	
12. その他(具体的に	)
13. 情報の入手手段がわからない	

問 17 あなたは親子の交流や子育て支援を目的としたサークルなどの自主的な活動に参加していますか。
1 つだけ選んで○をおつけください。

1. 現在参加している

2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい

3. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない → 【問 18 へ】

【問 17 で「1.」または「2.」と答えた方にお聞きします。】

問 17 - 1 自主活動をしていくにあたって行政に行ってほしい支援はどのようなものですか。主なものを
2 つまで選んで○をおつけください。

1. 活動場所の提供（場所貸しなど）
 2. 情報発信や PR などに関する支援
 3. 活動資金助成
 4. 保健師や保育士などの講師の派遣
 5. 他のサークルとの交流機会
 6. その他（具体的に _____）

問 18 子育てしやすい社会を作るために、国や市などの行政に何を期待しますか。主なものを 3 つまで選
んで○をおつけください。

1. 労働時間の短縮、育児休業や介護休暇制度など、家庭生活と両立する職場環境の整備
 2. 多様な保育サービスの充実や、放課後児童に対する施策の充実
 3. 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実
 4. 子育てについて相談できる機関やサービスの充実
 5. 住宅や遊び場・公園の整備など、子育てしやすいまちづくり
 6. 受験戦争やいじめの解消等ゆとりのある教育の実現
 7. 遊び・スポーツ・文化活動など、豊かな人間性をつくる学校外活動の充実
 8. 児童手当制度の充実や税制度での優遇など、経済的な支援の充実
 9. 男女でともに子育てに参加するあり方についての意識啓発
 10. その他（具体的に _____）
 11. わからない

【これ以降の質問は封筒のあて名のお子さんについてお答えください。】

6 すべての方に、お子さんの、月曜日～土曜日の保育についてお聞きします。

問19 現在、お子さんをどのように保育していますか。主に該当するもの1つに○をおつけください。
(ただし、一時的な利用は除きます。)

1. 保護者あるいは親族が自宅等で保育している（育児休業の場合を除く）
2. 保護者が育児休業を取得して、自宅で保育している
3. 幼稚園、保育所に通っている、あるいは保育サービスを利用している
↳ 3.の場合、次のうち中心的に利用しているもの1つに○をおつけください。

- | | | |
|------------------|-----------------|---------------|
| 1. 幼稚園（預かり保育を含む） | 2. 保育所（延長保育を含む） | 3. 託児室 |
| 4. 家庭保育室 | 5. 事業所内保育施設 | 6. その他認可外保育施設 |
| 7. その他（具体的に | | |

4. その他（具体的に

問20 現時点において、どのような保育を希望しますか。1つ選んで○をおつけください。
(ただし、一時的な利用は除きます)

現在の保育状況とは関係なく、現時点での希望をお答えください。

幼稚園、保育所、保育サービス等（ 10）の内容・利用料は別紙の「用語説明」をご覧ください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| 1. 保護者あるいは親族が自宅等で保育する（育児休業の場合を除く） | 「1.」「2.」「4.」 |
| 2. 保護者が育児休業を取得して、自宅で保育する | と答えた方 |
| 3. 幼稚園、保育所に通う、あるいは保育サービス等を利用する | は、【問21へ】 |
| 4. その他（具体的に | |

【次の質問は、問20で「3.」と答えた方のみお答えください。】

問20 - 1 幼稚園、保育所、保育サービス等の利用希望についてお聞きします。

現在の利用状況が、希望どおりである場合でも、その利用状況を希望するものとしてお答えください。

- 1 幼稚園、保育所、保育サービス等のうち、利用を希望するものを、次のうちから1つ選んで○をおつけください。

- | | | |
|------------------|-----------------|---------------|
| 1. 幼稚園（預かり保育を含む） | 2. 保育所（延長保育を含む） | 3. 託児室 |
| 4. 家庭保育室 | 5. 事業所内保育施設 | 6. その他認可外保育施設 |
| 7. その他（具体的に | | |

2 通常の場合の、幼稚園、保育所、保育サービス等の利用希望時間帯及び日数を第1欄に、ご記入ください。（記入例1参照）

なお、一週間のうち特定の日に利用時間の延長を希望する場合は、その日数と延長希望時間とを第2欄に、ご記入ください。（記入例2参照）

利用希望時間帯は、現在の幼稚園・保育所などの利用可能時間に関係なくご記入ください。
また、現在、幼稚園・保育所などを利用している場合は、その時間も含めてご記入ください。

（第1欄） 通常必ず利用する日数及び時間帯をお書きください。

利用希望日数	週		日
利用希望時間帯			時 分から 時 分まで

24時間制でご記入ください。

（第2欄） 一週間のうち特定の日に利用時間の延長を希望する場合

延長利用希望日数	週		日
延長希望時間帯			時 分から 時 分まで

延長時間のみを24時間制でご記入ください。

記入例1 保育所を週5日、毎日8時15分から19時30分まで利用希望の場合

（第1欄） 通常必ず利用する日数及び時間帯をお書きください。

利用希望日数	週	5	日
利用希望時間帯	8	15	時 19 30 分から 1 9 時 3 0 分まで

（第2欄） 一週間のうち特定の日に利用時間の延長を希望する場合

（この場合、第2欄には斜線を引いてください。）

延長利用希望日数	週		日
延長希望時間帯			時 分から 時 分まで

記入例2 幼稚園を週5日利用し、月曜日から木曜日については9時から15時00分まで、金曜日のみ9時から17時15分まで利用希望の場合

（第1欄） 利用日においては、通常必ず利用する時間帯をお書きください。

利用希望日数	週	5	日
利用希望時間帯	9	00	時 15 00 分から 1 5 時 0 0 分まで

（第2欄） 一週間のうち特定の日に利用時間の延長を希望する場合

延長利用希望日数	週	1	日
延長希望時間帯	15	00	時 17 15 分から 1 7 時 1 5 分まで

3 幼稚園、保育所、保育サービス等の利用を希望する理由は何ですか。次のうちから1つ選んで○をおつけください。（「2.」から「9.」については、主にお子さんの世話をしている保護者の状況としてお答えください。）

1. 幼稚園の幼児教育を受けさせたいから
2. 現在、働いているから
3. 具体的に働く予定がある・具体的に求職中であるから
4. そのうち働きたいと考えているから
5. 仕事はしていないが、子どもを預けたいから
6. 家族・親族などを介護しなければならないから
7. 病気や障害のため子どもの世話が困難であるから
8. 学生であるから
9. そのうち就学したいと考えているから
10. その他（具体的に

）

7 すべての方に、お子さんの一時預かりについてお聞きします。

問21 この1年間に、主にお子さんを世話している方が緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）のため、平日休日に関係なく**日中**、お子さんの世話ができなくなったことがありましたか。該当するものを選んで○をおつけください。

1. あった
2. なかった→【問22へ】

「1. あった」と答えた方にお聞きします。

次のうち、この1年間の対処方法として、該当するものすべてに○をつけ、それぞれ日数をご記入ください。なお、「1.」「2.」については、その場合の困難度を1つ選んで○をおつけください。

1. 配偶者が世話をした 日
2. (同居を含む)親族・知人に預けた 日
3. 保育サービス()を利用した 日
4. しかたなく子どもも同行させた 日
5. しかたなく子どもだけで留守番させた 日
6. その他() 日

配偶者に世話を頼むことが

1. 非常に困難だった
2. やや困難だった
3. どちらかという困難だった
4. 特に困難でなかった

親族・知人に頼むことが

1. 非常に困難だった
2. やや困難だった
3. どちらかという困難だった
4. 特に困難でなかった

保育所の一時保育、認可外保育施設の一時預かり、のびのび子育てサポート事業など

問 22 この 1 年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。該当するものを選んで○をおつけください。

1. あった _____
2. なかった → 【問23へ】

「1. あった」と答えた方にお聞きします。

この 1 年間の対処方法として、あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ泊数をご記入ください。なお、「1.」については、その場合の困難度を 1 つ選んで○をおつけください。

1. (同居を含む)親族・知人に預けた	泊
2. 保育サービス等(注)を利用した	泊
3. しかたなく子どもも同行させた	泊
4. しかたなく子どもだけで留守番させた	泊
5. その他(_____)	泊

親族・知人に頼むことが

1. 非常に困難だった
2. やや困難だった
3. どちらかという困難だった
4. 特に困難でなかった

(注) 乳児院・児童養護施設での子どもの短期入所生活援助(ショートステイ)事業、認可外保育施設の宿泊保育、ベビーシッターなど

問 23 お子さんを家族・親族以外の誰かに預けてリフレッシュしたいと思うことはありますか。次のうちから 1 つ選んで○をつけ、「1. ある」場合は、回数と平均的な時間をご記入ください。

1. ある → 月 回くらい 1回 時間程度
2. ない → 【問24へ】

【問23で「1. ある」と答えた方にお聞きします。】

問 23 - 1 お子さんを預ける場合、どのようなサービスを希望しますか。次のうちから 1 つ選んで○をおつけください。

1. 保育士などが自宅に来て、子どもをみてるサービス
2. 保育所などの施設での一時保育
3. のびのび子育てサポート事業
4. その他(具体的に _____)

【問24～問26は、お子さんが幼稚園、保育所、認可外保育施設に通っている方のみお答えください。】

問24 この1年間に、お子さんが病気や病気の回復期で幼稚園、保育所、認可外保育施設を休んだことがありましたか。該当するものを選んで○をおつけください。

1. あった	
2. なかった	→【問25へ】

【問24で「1. あった」と答えた方にお聞きします。】

問24 - 1 その場合の対処方法について、該当するものすべてに○をつけ、その日数をご記入ください。また、「2.」「3.」については、その場合の困難度を1つ選んで○をおつけください。

1. 働いていない保護者が自宅でみた	日	仕事を休むことが 1. 非常に困難 2. やや困難 3. どちらかという困難 4. 特に困難でない
2. 働いている保護者が仕事を休んだ	日	
3. (同居者を含む)親族・知人に預けた(頼んだ)	日	
4. のびのび子育てサポート事業を利用した	日	親族・知人に頼むことが 1. 非常に困難 2. やや困難 3. どちらかという困難 4. 特に困難でない
5. 医療機関が実施する病時保育を利用した	日	
6. ベビーシッターを利用した	日	
7. 仕方なく子連れで仕事をした	日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	日	
9. その他()	日	

問25 病気や病気の回復期の子どもを預かる保育サービス(病後児保育サービス)の利用についてどのように考えますか。1つ選んで○をおつけください。

1. 保護者あるいは親族が自宅などでみるので、利用しない	→【問26へ】
2. 保護者あるいは親族が対応できない時は、利用したい	
3. 仕事などの理由で保護者・親族は対応が困難なので、利用したい	

【問25で「2.」「3.」と答えた方のみお答えください。】

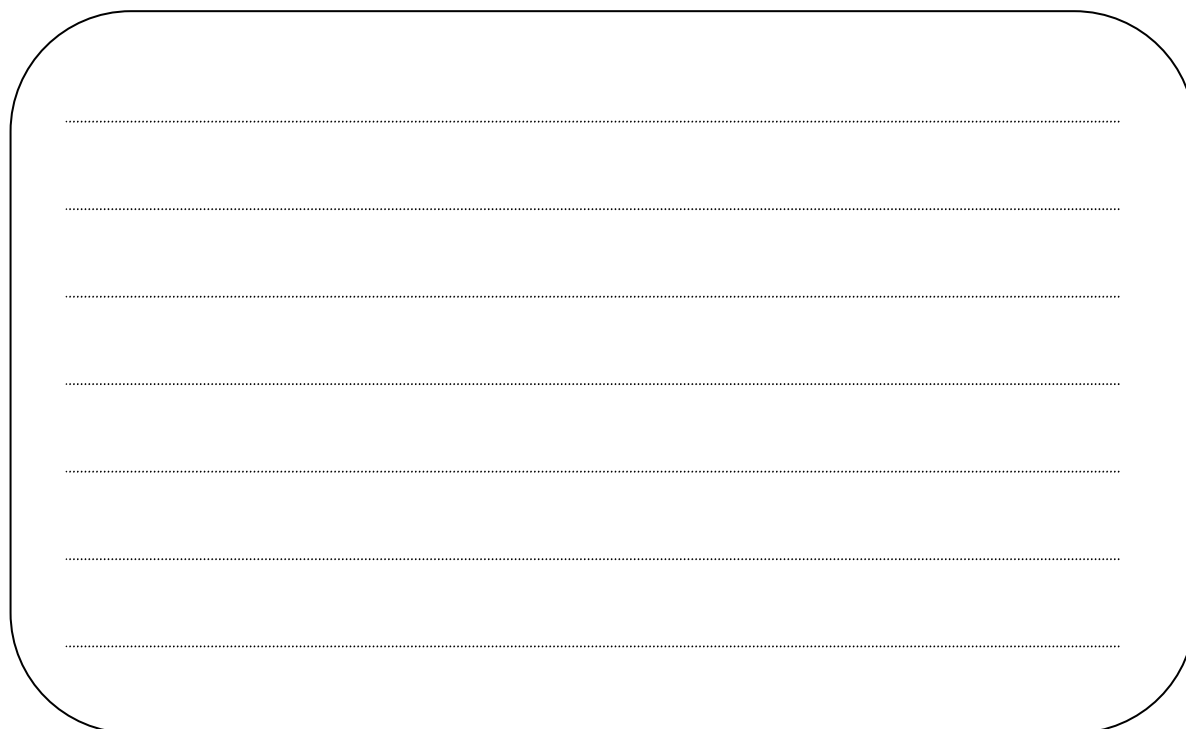
問25 - 1 病後児保育サービスには次の種類がありますが、どのようなサービスが最も望ましいと思いますか。1つ選んで○をおつけください。

1. 医療機関内の病後児保育サービス
2. 保育所内の病後児保育サービス(普段通っている保育所とは限りません)
3. 看護師・保育士が自宅に来る病後児保育サービス

問26 特定の保育所において、日曜・休日に保護者が就労等の場合にお子さんを預かる保育サービス(休日保育サービス)が実施されるとしたら、その利用についてどのように考えますか。1つ選んで○をおつけください。

1. 利用しない(ほとんど利用しない)
2. 月1～2日程度利用したい
3. ほぼ毎週利用したい

いろいろとおたずねいたしました。名古屋市において、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備「次世代育成支援対策」をすすめていくにあたり、ご意見、ご要望がございましたら、ご記入ください。



～ ご協力ありがとうございました ～

本調査票における用語説明

（事業内容等は平成１６年１月現在の状況です。）

１ 【のびのび子育てサポート事業】 子育ての援助を行いたい方（提供会員）と受けたい方（依頼会員）からなる会員組織により、市民同士による子育ての相互援助活動を支援します。 依頼会員が仕事などで一時的にお子さんを預かって欲しいとき、提供会員宅で子どもを預かったり、保育所などへの送迎をします。（報酬；８００円～１，０００円／１時間） 問合せ；名古屋のびのび子育てサポート事務局 ；８３９－５５７６ Fax；８３９－５５７９	
２ 【なごや子育て情報プラザ】 上記「のびのび子育てサポート事業」のほか、子育て支援関係機関のネットワークづくりや子育てサークルへの支援などを行う、子育て相談・交流のネットワークの拠点施設。 子育てに関する総合的な情報を提供するホームページを運営。 （http://www.kosodate.city.nagoya.jp/）	
３ 【子育て総合相談窓口】 専任の保健師等が子育てに関する相談に応じる窓口で、市内全保健所に設置しています。 子育ての問題に早期に対応するとともに必要に応じて専門機関と連携を図るなど、子育て家庭への支援を行っています。	
４ 【子育てサロン】 初妊婦及び第１子の乳児を子育て中の親を対象に、育児不安の軽減を図るよう、子育ての友だちづくりや情報交換を行う地域の子育て交流の場。	
５ 【保育所子育て支援事業】 保育所では、地域の子育て中の親子を対象として、園庭など施設の開放、行事への招待、子育てに関する講座の開催、育児不安等の相談など、保育所ごとに子育てを支援する事業を行っています。 （実施内容や実施日等については保育所ごとに異なります。）	
６ 【産後ヘルプ事業】 出産後の体調不良等により家事・育児が困難な核家族等の家庭にヘルパーが訪問し、家事や育児などのお手伝いをします。 利用期間等：母親と乳児が退院してから１ヶ月以内で１０日間まで（多胎出産の場合は１０日とは別に出産後１年以内で１５日間まで） ９時～１７時の間で１日４時間まで 利 用 料：所得に応じて０円～９５０円／１時間	
７ 【幼稚園での子育て支援事業】 幼稚園が未就園の親子に対して、下記のような子育て支援をします。 ・幼稚園の園舎・園庭を開放し、安心して遊ぶことのできる場を提供します。 ・未就園児の親子に「遊びの会」等を開催します。 ・子育ての相談に応じます。（電話相談も可） ・母親同士で気軽に集まり、子育ての情報交換ができる「子育て井戸端会議」等を開催します。 実施内容や実施日等については各幼稚園で異なります。	
８ 【つどいの広場事業】 主に乳幼児（０～３歳）をもつ親とその子どもが気軽に集い、相談・交流を図ることができる場を提供する事業。広場には、子育て親子の支援に関して経験豊かなアドバイザーが配置されます。	

9 【地域子育て支援センター】

地域における子育て家庭の支援を総合的に推進するため、保育所などにおいて、子育て支援を担当する職員を配置し、育児不安等の子育て相談・指導、子育てサークル等の支援・育成、地域の子育て資源の情報提供などを行う事業です。

10 【保育サービス等】

用 語	内 容	利用料等
幼稚園	学校教育法に基づく教育施設 満3歳から小学校入学前までが対象 市内に187園 一部の幼稚園では預かり保育（保護者の希望により、幼稚園の教育時間終了後から2時間程度、異年齢の友達と遊んだり、おやつを食べたりして過ごす保育）を実施	私立 1ヶ月 18,000円程度 市立 1ヶ月 5,900円 私立の場合授業料助成制度あり 「預かり保育」の実施の有無や預かり時間、費用等については、幼稚園によって異なります 私立 1ヶ月 6,000円程度
保育所	児童福祉法に基づく施設 産休明け～小学校入学前までの児童で、保護者の就労などにより家庭で保育できない場合が入所の対象 市内に272か所 開設時間はおおむね18時までで、一部の保育所では延長保育（1時間延長が多い）を実施	世帯の前年の所得状況による階層ごとの保育料 3歳未満の場合 月額 0円～63,100円 3歳以上の場合 月額 0円～27,800円 (例) 3歳児で世帯の前年所得税額が15万円の場合 月額20,800円 延長保育の利用料は、保育所によって異なります。(市立の場合、一日あたり、おやつ代実費込で140円程度)
託児室	本市が助成している認可外保育施設 3歳未満児が対象 市内で9施設を指定	保育料の決定方法は各施設毎に異なる 平均月額45,000円程度（他に、入会金 平均25,000円程度が必要）
家庭保育室	一定の基準に適合する保育士または看護師の居宅を家庭保育室として名古屋市が指定 一保育室で3歳未満児を3人まで保育 現在市内で9か所	（保育所の保育料と同じ）
事業所内保育施設	認可外保育施設のうち、事業主が主として事業所の従業員の児童を対象として設置した保育施設	各施設毎に設定方法、額は異なります 平均月額1万円程度
その他認可外保育施設	民間事業者が設置する一般の利用者を対象とする認可外保育施設 月極保育、一時保育、24時間保育などのサービス	利用料は施設毎に異なります 月極保育 0歳で平均 月額53,000円程度 3歳で平均 月額48,000円程度
のびのび子育てサポート事業	前述（用語説明 1 参照）	

この用紙は再生紙（古紙配合率100%、白色度70%）を使用しています。

子育て支援等に関する意識・ニーズ調査 調査票（小学校児童用）

1 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

問1 お子さんの学年をご記入ください。

小学()年生

問2 あなたと、お子さんとの続柄について、あてはまるものに○をおつけください。続柄はお子さん
から見た関係です。

1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. その他

問3 お子さんと同居されている方すべてに○をおつけください。続柄はお子さんから見た関係です。
また同居している家族全員（保護者の方とお子さんを含む）の人数をご記入ください。

1. 母親 2. 父親 3. 兄弟姉妹 4. 祖母 5. 祖父 6. その他

家族全員 () 人

問4 お子さんの身の回りの世話などを主にしている方としてあてはまるもの1つに○をおつけください。
続柄はお子さんから見た関係です。

1. 主に母親 2. 主に父親 3. 主に祖父母 4. その他

2 少子化についてお聞きします。

問5 あなたの理想としては、子どもは何人いるのが望ましいですか。あてはまるものに○をおつけください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上

問6 あなたには、お子さんが何人いますか(封筒のあて名のお子さんを含む)。あてはまるものに○をおつけください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上

【問6で、現在、理想と考える人数の子どもがいない方にお聞きします。】

問6-1 理想と考える人数の子どもがいない理由は何ですか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 住宅が狭いから
2. 経済的に余裕がないから
3. 仕事と子育ての両立が難しいから
4. 保育所など子育てを手伝ってくれるサービスが充分整備されていないから
5. 子育ての身体的・精神的な負担が大きいため
6. 自分または配偶者の健康上の理由から
7. 自分または配偶者の年齢上の理由から
8. 自分自身の生活を楽しみたいから
9. 子どもをとりまく環境に不安があるから
10. 今後、出産の計画がある
11. その他（具体的に

問7 一人の女性が一生のあいだに生む子どもの数の平均を「合計特殊出生率」といいます。平成14年には、1.32人(名古屋市では1.19人)と過去最低を更新するなど少子化が進行しており、人口を維持するのに必要とされる2.08人を大きく下回っています。そこで伺いますが、出生率が低下しているのは、どんな理由からだと思いますか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 結婚年齢が高くなったから
2. 結婚しない人が増えたから
3. 子育て費用の負担が大きいから
4. 仕事と子育てとの両立が難しいから
5. 子育てより、自分や夫婦だけでの生活を大切にする人が増えたから
6. 子育てに対する精神的・肉体的な負担が大きいから
7. 男性の家事・育児への参加が不十分だから
8. 生まれてくる子どもの将来に不安を抱くから
9. 住宅事情がよくないから
10. 出産・子育てに価値を感じない人が増えたから
11. その他(具体的に)
12. わからない

問8 あなたは出生率の低下が進むことについてどのように思われますか。あてはまるものに○をおつけください。

1. 望ましい
2. 望ましくないが、心配するほどではない
3. 望ましくない
4. どちらともいえない

「1.」「4.」と答えた方は
【問9へ】

【問8で「2.」または「3.」と答えた方にお聞きします】

問8-1 望ましくないと思う理由を1つ選んで○をおつけください。

1. 高齢化が進み、若い人の負担が増加するから
2. 子どもどうしのふれあいが減少し、子どもの社会性の発達が阻害されるから
3. 子どもへの親の期待が大きくなり、子どもの精神的負担が増えるから
4. 社会全般の活力が低下するから
5. 若い労働力が少なくなるから
6. 日本の人口が減って国の経済力が衰えるから
7. その他(具体的に)
8. わからない

3 子育てについてお聞きします。

問9 子育てで、どのようなことに困ったり不安を感じますか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 睡眠や排泄など、生活習慣のこと
2. 身長・体重や言葉など、発育や発達に関すること
3. 発熱・アレルギーなどの病気に関すること
4. 子どもの友人関係に関すること
5. 家庭内で子育て・家事の協力が得られないこと
6. 子育てをしている仲間が身近にいない(または仲間に入ることができない)こと
7. 子育てに関する情報が不足していること
8. 子育てに関して自信が持てない、自分のやりたいことができなくてあせる、など自分自身の不安やストレスを感じたこと
9. 自分が病気で子育てができない時や、次の出産時の子育てのこと
10. その他(具体的に)
11. とくにない

問10 子育てで、困ったり不安を感じたとき誰に相談しますか。主なものを2つまで選んで○をおつけください。

1. 配偶者
2. 親族
3. 友人・近所の知人
4. 小学校の先生
5. 医師
6. 保健所や児童相談所などの公的機関
7. 相談したかったが、誰にも相談できなかった
8. その他(具体的に)
9. とくに不安を感じたことはない

問11 子育てを通じて良かったと感じたことについて、主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 子どもといることで幸福感を感じる
2. 子どもの成長をみると充実感を感じる
3. 子どもとともに自分も成長することができた
4. 家族の絆が強まった
5. 視野が広がった
6. 自分が育ててもらった事を感謝できるようになった
7. 友だちが増えた
8. その他(具体的に)
9. とくにない

問 12 女性の子育てと仕事に関して、あなたはどのような意見をお持ちですか。主なものを2つまで選んで○をおつけください。

1. 育児休業制度や保育所等を利用して、出産後も仕事を続けるのがよい
2. 子育てが一段落したらフルタイムで働くのがよい
3. 子育てが一段落したらパートタイムやアルバイトなどで働くのがよい
4. 出産までは仕事をもち、その後は家庭に入るのがよい
5. 仕事を続けるために、出産はしなくても仕方がない
6. その他（具体的に _____）
7. わからない

4 子育てをする際の環境についてお聞きします。

問 13 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑などの自然が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
10. 遊び場周辺の道路が危険である
11. 遊び場にいても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいらない
12. その他（具体的に _____）
13. 特に感じることはない

問 14 子どもとの外出の際、困ること・今までに困ったことは何ですか。主なものを3つまで選んで○をおつけください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配がある
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4. トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない
5. 授乳する場所や必要な設備がない
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がない
7. 買い物や用事の合間に、子どもを遊ばせる場所がない
8. 緑や広い歩道が少ない等、街なみにゆとりとうるおいがない
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である
10. 子ども連れでは周囲の人に迷惑をかけるのではないかと、ためらうことがある
11. 荷物や子どもに手をとられて困ることがある
12. その他（具体的に _____）
13. 特に困ること・困ったことはない

5 子育て支援サービス等についてお聞きします。

問 15 つぎの子育て支援サービス等について、サービスごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をおつけください。

(印がついている用語については、別紙の「用語説明」をご覧ください。)

項 目	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後 利用したい
のびのび子育てサポート事業 1	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
なごや子育て情報プラザ(ホームページ) 2	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子育て総合相談窓口 3	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 16 子育てや子どもの活動に関する情報の入手先としてあてはまるものに○をおつけください。なお、「11. インターネット」を選んだ方は()内の ~ についても、あてはまるものに○をおつけください。

1. 親族(親・きょうだいなど)	2. 知人、友人など
3. 子育てに関するサークルなどの仲間	4. 区役所や保健所など市の機関
5. 学校	6. 子ども会
7. 学習塾	8. 市の広報やパンフレット
9. テレビ、ラジオ、新聞	10. その他の情報誌
11. インターネット	
名古屋市ホームページ わくわくキッズナビ ホームページ 4 なごや子育て情報プラザ ホームページ その他のホームページ	
12. その他(具体的に)	
13. 情報の入手手段がわからない	

問 17 あなたは親子の交流や子育て支援を目的としたサークルなどの自主的な活動に参加していますか。
1 つだけ選んで○をおつけください。

1. 現在参加している

2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい

3. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない → 【問 18 へ】

【問 17 で「1.」または「2.」と答えた方にお聞きします。】

問 17 - 1 自主活動をしていくにあたって行政に行ってほしい支援はどのようなものですか。主なものを
2 つまで選んで○をおつけください。

1. 活動場所の提供（場所貸しなど）
 2. 情報発信や PR などに関する支援
 3. 活動資金助成
 4. 保健師や保育士などの講師の派遣
 5. 他のサークルとの交流機会
 6. その他（ 具体的に _____ ）

問 18 子育てしやすい社会を作るために、国や市などの行政に何を期待しますか。主なものを 3 つまで選
んで○をおつけください。

1. 労働時間の短縮、育児休業や介護休暇制度など、家庭生活と両立する職場環境の整備
 2. 多様な保育サービスの充実や、放課後児童に対する施策の充実
 3. 安心して出産や子育てができる医療サービスの充実
 4. 子育てについて相談できる機関やサービスの充実
 5. 住宅や遊び場・公園の整備など、子育てしやすいまちづくり
 6. 受験戦争やいじめの解消等ゆとりのある教育の実現
 7. 遊び・スポーツ・文化活動など、豊かな人間性をつくる学校外活動の充実
 8. 児童手当制度の充実や税制度での優遇など、経済的な支援の充実
 9. 男女でともに子育てに参加するあり方についての意識啓発
 10. その他（ 具体的に _____ ）
 11. わからない

【これ以降の質問は封筒のあて名のお子さんについてお答えください。】

6 お子さんの生活等についてお聞きします。

問 19 日常的なお子さんの過ごし方で一番多いものについて、時間帯ごとにあてはまるものを下の枠内からそれぞれ主なものを2つまで選んで下の表に番号をご記入ください。

平日の過ごし方

授業終了後～18時	18時～20時	20時以降

土曜日の過ごし方

午 前	午 後	夕 方 以 降

1. 学校の部活動をしていた	2. トワイライトスクールで過ごした	5
3. 地域「ジュニアスポーツクラブ」で過ごした	4. 保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした	6
5. 家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした	6. 家でひとりで過ごした	
7. 友達の家に行った	8. 公園など野外で遊んでいた	
9. 学童保育所（児童館の留守家庭児童クラブを含む）で過ごした	7	
10. 児童館、図書館などの公共の施設にいた	→（施設名	）
11. 地域活動（子ども会活動やボランティア活動、地域の諸行事への参加など）をしていた		
12. 学習塾や習い事に行っていた		
13. その他（具体的に		）

問 20 お子さんは地域活動やグループ活動、各種の体験活動に参加されたことがありますか。
次の中から1つだけ選んで○をおつけください。

1. 参加したことがある	
2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている	→ 【問20-2へ】
3. 参加したことがなく、今後も予定はない	→ 【問21へ】

【問20で「1.」を選んだ方にお聞きします。】

問 20 - 1 お子さんが参加したことがある活動の種類は何ですか。あてはまるものをすべて選んで○をおつけください。

1. スポーツ活動	2. 文化・音楽活動
3. キャンプなどの自然体験活動	4. ボランティアなどの社会奉仕活動
5. ホームステイ等の国際交流活動	6. 子ども会等団体活動
7. その他（具体的に	）

【問20で「1.」または「2.」を選んだ方にお聞きします。】

問20-2 お子さんを今後参加させたい活動の種類は何ですか。あてはまるものをすべて選んで○をおつけください。

1. スポーツ活動	2. 文化・音楽活動
3. キャンプなどの自然体験活動	4. ボランティアなどの社会奉仕活動
5. ホームステイ等の国際交流活動	6. 子ども会等団体活動
7. その他（具体的に	）

7 すべての方に、トワイライトスクール 5への参加についてお聞きします。

問21 お子さんが現在通っている小学校では、トワイライトスクールを実施していますか。
（1つに○をおつけください）

1. 実施している
2. 実施していない → 【問24へ】

【次の質問は、問21で「1.」と答えた方のみお答えください。】

問22 お子さんは、現在、トワイライトスクールに参加していますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. ほとんど毎日参加している
2. 週に3～4日参加している
3. 週に1～2日参加している
4. 月に2～3日参加している
5. 月に1日程度参加している
6. 夏休みなどに参加している
7. 参加していない → 【問23へ】

【次の質問は、問22で「1.」～「6.」と答えた方のみお答えください。】

問22-1 お子さんは、何時までトワイライトスクールに参加していますか。

・平日 授業終了後 から 時 分まで
・土曜日・夏休み等 時 分から 時 分まで

24時間制でご記入ください。

【次の質問は、問22で「1.」～「6.」と答えた方のみお答えください。】

問22-2 トワイライトスクールにお子さんを参加させている理由は何ですか。主なものを2つまで選んで○をおつけください。

1. 学校で実施しているので安心だから
2. いろいろな体験活動をさせたいから
3. 多くの地域の人とふれあえるから
4. 多くの友達と遊べるから
5. 子どもが参加を希望したから
6. 無料で参加できるから
7. 親が仕事を持っているから
8. 親にとって自分の時間を確保できるから
9. その他（具体的に

）

【次の質問は、問22で「7.」と答えた方のみお答えください。】

問23 トワイライトスクールにお子さんを参加させていない理由は何ですか。主なものを2つまで選んで○をおつけください。

1. 子どもが希望しないから
2. 部活動に参加させているから
3. 塾や習い事に参加させているから
4. 魅力的な体験活動がないから
5. 開設時間が短いから
6. トワイライトスクールの内容がよくわからないから
7. 学童保育所（児童館の留守家庭児童クラブ含む）に通っているから
8. その他（具体的に

）

8 すべての方に、学童保育（児童館の留守家庭児童クラブ含む）の利用状況（現状）をお聞きします。

問24 お子さんは、現在、学童保育を利用していますか。平日・土曜日それぞれについてご記入ください。

平 日	
(1) 利用していますか？ (1つに○)	
1. 週4日以上利用している 2. 週1～3日利用している 3. 利用していない	
(2) 利用している時間帯は？ (24時間制で)	
時 分から	
時 分まで	

土曜日	
(1) 利用していますか？ (1つに○)	
1. ほぼ毎週利用している 2. 月1～2回利用している 3. 利用していない	
(2) 利用している時間帯は？ (24時間制で)	
時 分から	
時 分まで	

9 すべての方に、学童保育の利用希望をお聞きします。

問 25 お子さんについて、学童保育の利用希望が現在ありますか。

現在の利用の有無に関係なく、また実際にサービスが利用可能な時間帯に関係なく、お答えください。

平 日	土曜日
(1) 利用したいですか？ (1 つに○) 1. 週 4 日以上利用したい 2. 週 1～3 日利用したい 3. 利用希望はない ↓ (2) 希望の時間帯は？ (24 時間制で) 時 分 ↓ (3) 利用したい理由は？ (主な理由 1 つに○) <u>主な保護者が (1.～7.)</u> 1. 現在働いている 2. 具体的に働く予定がある / 求職中である 3. そのうち働きたいと考えている 4. 働いていないが、利用したい 5. 家族・親族などを介護しなければならない 6. 病気や障害をもっている 7. 学生である / 就学したい 8. 子どもが障害をもっている 9. その他 ()	(1) 利用したいですか？ (1 つに○) 1. ほぼ毎週利用したい 2. 月 1～2 回利用したい 3. 利用希望はない ↓ (2) 希望の時間帯は？ (24 時間制で) 時 分 ↓ (3) 利用したい理由は？ (主な理由 1 つに○) <u>主な保護者が (1.～7.)</u> 1. 現在働いている 2. 具体的に働く予定がある / 求職中である 3. そのうち働きたいと考えている 4. 働いていないが、利用したい 5. 家族・親族などを介護しなければならない 6. 病気や障害をもっている 7. 学生である / 就学したい 8. 子どもが障害をもっている 9. その他 ()

【現在お子さんが学童保育所に通っている方、今後利用する希望がある方にお聞きします。】

問 26 学童保育所について、何を重視しますか。主なもの 2 つを選んで○をおつけください。

なお、「1.」「2.」を選んだ方は () 内の丸数字についても 1 つ○をおつけください。

また、「5.」「6.」「7.」を選んだ方は () 内に具体的な内容や金額をご記入ください。

1. 開設時間 (18 時まで 18 時 30 分まで 19 時まで 19 時以降)

2. 利用できる対象学年 (小学校 4 年生まで 5 年生まで 6 年生まで)

3. 土曜日・日曜日・祝日の開設

4. 施設設備の充実

5. 指導内容 (具体的に)

6. 利用料金 (負担できる金額 円)

7. その他 (具体的に)

8. とくにない

10 すべての方に、お子さんの一時預かりについてお聞きします。

問27 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。該当するものを選んで○をおつけください。

1. あった _____
 2. なかった _____

「1. あった」と答えた方にお聞きます。

この1年間の対処方法として、あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ泊数をご記入ください。なお、「1.」については、その場合の困難度を1つ選んで○をおつけください。

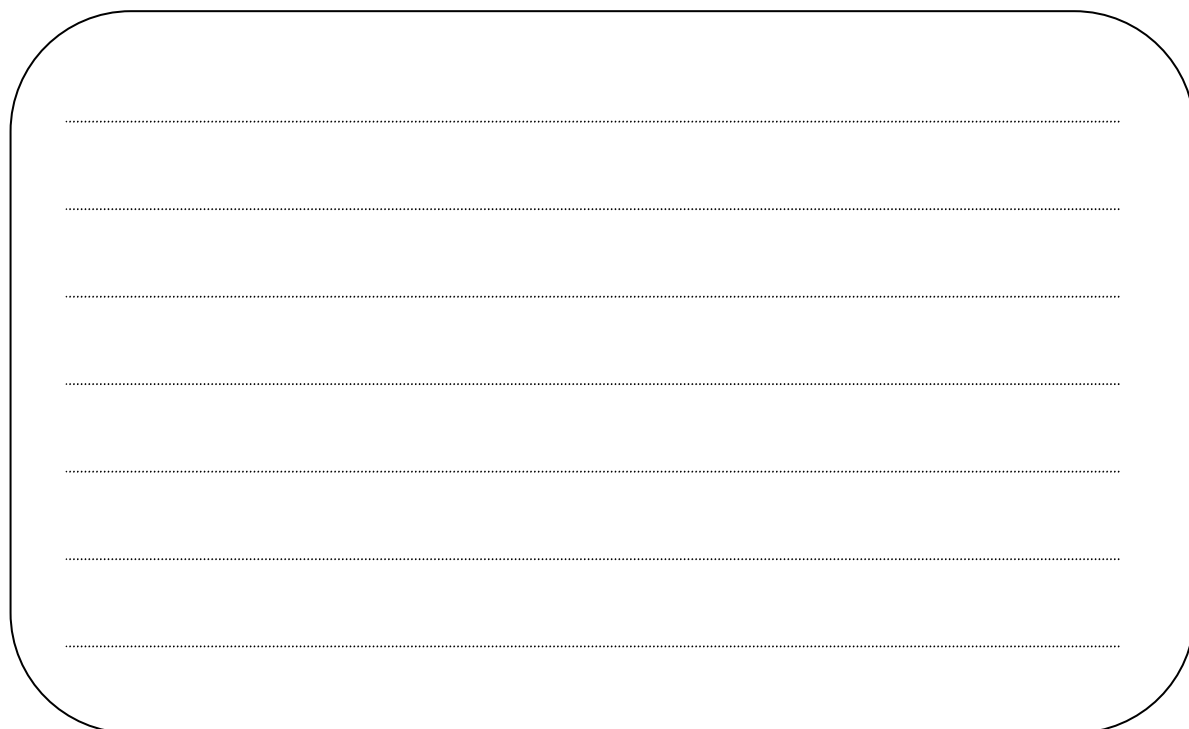
1. (同居を含む)親族・知人に預けた	泊	
2. 保育サービス等(注)を利用した	泊	
3. しかたなく子どもも同行させた	泊	
4. しかたなく子どもだけで留守番させた	泊	
5. その他()	泊	

親族・知人に頼むことが

1. 非常に困難だった	
2. やや困難だった	
3. どちらかという困難だった	
4. 特に困難でなかった	

(注) 児童養護施設での子どもの短期入所生活援助(ショートステイ)事業、民間サービスなど

いろいろとおたずねいたしました。名古屋市において、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備「次世代育成支援対策」をすすめていくにあたり、ご意見、ご要望がございましたら、ご記入ください。



～ ご協力ありがとうございました ～

本調査票における用語説明

（事業内容等は平成16年1月現在の状況です。）

1 【のびのび子育てサポート事業】

子育ての援助を行いたい方（提供会員）と受けたい方（依頼会員）からなる会員組織により、市民同士による子育ての相互援助活動を支援します。

依頼会員が仕事などで一時的にお子さんを預かって欲しいとき、提供会員宅で子どもを預かったり、保育所などへの送迎をします。（報酬；800円～1,000円/1時間）

問合せ；名古屋のびのび子育てサポート事務局 ；839-5576 Fax；839-5579

2 【なごや子育て情報プラザ】

上記「のびのび子育てサポート事業」のほか、子育て支援関係機関のネットワークづくりや子育てサークルへの支援などを行う、子育て相談・交流のネットワークの拠点施設。

子育てに関する総合的な情報を提供するホームページを運営。

ホームページアドレス（<http://www.kosodate.city.nagoya.jp/>）

3 【子育て総合相談窓口】

専任の保健師等が子育てに関する相談に応じる窓口で、市内全保健所に設置しています。子育ての問題に早期に対応するとともに必要に応じて専門機関と連携を図るなど、子育て家庭への支援を行っています。

4 【わくわくキッズナビ】

子どもたちの学校外での様々な体験活動に関するイベントや施設等の情報をホームページや情報誌を通じて提供します。

・ホームページアドレス（PC版）（<http://www.wakuwaku.city.nagoya.jp/>）

" （携帯版）（<http://mobile.city.nagoya.jp/>→子どもの体験活動情報）

問合せ； 名古屋市教育委員会青少年室

；972-3258 Fax；972-4178

5 【トワイライトスクール（放課後学級）事業】

放課後などに学校施設を活用して、子どもたちが学年の異なる友達と自由に遊んだり、地域の方々と交流したりする事業です。

実施時間 平日 授業終了後～午後6時

土曜日・夏休み等 午前9時 ～午後6時

活動内容 自由な遊び・自主的な学習・ボランティアによる体験活動など

（例）囲碁・将棋、茶道・華道、グラウンドゴルフ、ドッジボール、
自然観察、英語遊び

保護者負担 傷害保険料（年間500円）のみ

問合せ； 名古屋市教育委員会生涯学習課

；972-3254 Fax；972-4178

6 【地域ジュニアスポーツクラブ】

地域住民が運営主体となって、学校休業日を中心に地域の指導者が子どもたちを指導するスポーツクラブ

問合せ； 名古屋市教育委員会スポーツ振興課

；972-3265 Fax；972-4178

7 **【学童保育（留守家庭児童健全育成事業）】**

就労等により昼間保護者がいない家庭の子どもたちが、安全で豊かな放課後を過ごすため、児童館で留守家庭児童クラブを運営するとともに、地域の理解と協力のもとに運営されている留守家庭児童育成会に助成を行っています。

指導内容 専任指導員による、遊びや生活習慣の指導、季節にあった行事など
実施時間、保護者負担等は個々の育成会によって異なります。